

ふたばこども園

園便り 3月号

ふたばっ子

令和8年3月2日発行

文責 副園長 松島 正和



もものはな

おたのしみ会の参観ありがとうございました

2月14日(土)のおたのしみ会には、お忙しい中たいへん多くの保護者の皆さまにご参観いただき、ありがとうございました。緊張気味の子ども達でしたが、終わった後は精一杯やりきった満足感でとても良い笑顔を見せてくれました。前回の園だよりでも書きましたが、ふたばのおたのしみ会は子どもたちの普段の「遊び」から発展して「やりたい」を形にしたものです。自分たちで考え、協力し、精一杯工夫をして当日に臨んでいます。



歌も楽器も制作物も、なりきりアイドルやヒーローも、すべて子どもたちが自分で考え作り上げたものです。それぞれの発達段階で見どころはありますが、特に年長児は「ここまでできるようになるのか」と感慨深くご覧いただけたのではないかと思います。小学校以降の学校教育でよく話題になる「個別最適な学び」と「協同的な学び」ですが、おたのしみ会の準備から当日までまさにそのどちらも目にすることができました。



自主性や自発性、表現力等をそれと意識しないまま子どもたちは自然と身に付けています。その学年の、特に年長児は園での学び(遊び)の集大成として臨んだ素晴らしいおたのしみ会でした。自信をもって次の学年や小学校に進んでほしいと思います。

ボル姉さんがきたよ!

ボル姉さんをご存じでしょうか。ボルダリングの楽しさを伝えるために活動されている「壁の妖精」だそうです。昨年4月から佐賀テレビのオラキオスポーツのコーナーでレギュラー出演されているそうですが、そのボル姉さんがふたばこども園に遊びに来てくれました。実は番組のディレクターが以前本園に取材に来られた時に、ふたばの子どもたちの生き生きとした様子がとても印象的だったそうで、ぜひボル姉さんを連れてきたいと企画されたそうです。子どもたちに大人気で、色々な遊びを一緒にして楽しい時間を過ごされていました。同時に番組の収録も行われ4月に放送となるそうです。詳しい放送日等は改めてお知らせします。



給食の調理を業者に委託します

ふたばこども園は管理栄養士の指導の下、自園で直接雇用した調理師による安全・安心でおいしい給食の提供に努めてまいりました。そのことは食育の推進にもつながり、皆さまからも高い評価を頂いてきたと自負しています。しかしながら今後を見据えた場合、慢性的な人手不足や調理師の高齢化等の問題があり、大きく方針転換をしなければこれまでのような安全・安心な給食の提供が難しくなる事が予想されました。そこで協議を重ねた結果、管理栄養士はこれまで通り園での直接雇用として、調理部門のみ業者に労務委託することとしました。献立の作成や食材業者への対応はこれまでと同様園の管理栄養士が行うため、基本的にはこれまでと変わらない給食の提供ができ、調理師の急な休みにも余裕をもって対応できることとなります。食は、成長期にあるお子さんにとって極めて大切なものです。委託業者とも連携を深め、一層の安全・安心でおいしい給食の提供に努めてまいります。

委託業者 : 株式会社魚国総本社(本社:大阪市西淀川区)

委託開始日: 令和8年5月1日

重要事項の変更について

2月19日に重要事項の変更についてのコドモンメールを配信させていただいています。主な内容は特定保育料の増額等に関するものです。近年の物価高騰により、皆さまにもご負担を頂かねばならないことをたいへん心苦しく思いますが、どうぞご理解の上承諾書の提出をお願いいたします。